

インプレッションツールSca

**【禁忌・禁止】

次の患者には使用しないこと。

- ・ 本品の成分及び類似成分に対して過敏症の既往歴のある患者。

**【形状・構造及び原理等】

・ 形状・構造

アナログ ワキシングスリーブ スクリュー



インプレッションポスト



本品の構成品は以下の通りである。

V-301, V-302, V-303, V-304, V-305, V-306, V-307, V-308,
V-309, V-310, V-311, V-312, V-313, V-314, V-315, V-316,
V-317, V-318, V-319, V-320

・ 原材料

チタン合金 (陽極酸化処理)

【使用目的、効能又は効果】

本品は、歯科インプラント用の補綴物の設計、製作、装着・固定の目的に用いる器具であり、指定の歯科用インプラントの上部構造を製作するために使用する。

【使用方法等】

・ 滅菌方法

本品は、未滅菌にて供給されるので、患者の口腔内で設計計画 (印象採得等) に使用する場合は、使用前、必ず高圧蒸気滅菌等を行うこと。高圧蒸気滅菌の条件は、飽和蒸気中、121℃、20分以上が推奨される。

・ 使用方法

- (1) 口腔内の指定の歯科用インプラント上で、ユニバーサルユニット用インプレッションポスト及びユニバーサルユニット用インプレッションポストスクリューを使用して印象採得等の設計計画を行い、作業模型を製作する。
- (2) 製作した作業模型上にユニバーサルユニット用ワキシングスリーブをユニバーサルユニット用ワキシングスクリューで装着、固定し、プレパレーションを完成させる。
- (3) レジン等で上部構造アバットメントの形態を作製してレジンパターンを完成させる。
- (4) 作業模型よりユニバーサルユニット用ワキシングスクリューを外し、完成したレジンパターンを取り外す。
- (5) 補綴物の設計計画に基づき、完成したレジンパターンより、カスタムアバットメント(CAD/CAM)、ユニバーサルアバットメント等の上部構造を製作する。

** <使用方法等に関連する使用上の注意>

- (1) 埋入窩の形成には適切なインストルメントを用いること。
- (2) ドリリングやインプラント体埋入時には、周辺組織への穿孔や損傷に注意すること。
- (3) 折損、変形などの原因になるため必要以上の力を加えないこと。
- (4) 術中は患者の全身のおよび口腔内の状態を監視し、異常が認められた場合は治療の中止等を含め、患者の安全を確保すること。

**【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- (1) インプラント治療を行う際には、「口腔インプラント治療指針」(公益社団法人日本口腔インプラント学会編)等の最新情報を参考に行うこと。
- (2) 患者の口腔内で使用するものについては、複数の患者に使用しないこと。
- (3) 用途、部位に適した製品を選択すること。劣化、異常のおそれのある製品は使用しないこと。
- (4) 本品を落下させるなど強い衝撃を与えないこと。
- (5) 「使用方法等」の滅菌条件は推奨であり、使用する滅菌器の使用方法に従うこと。
- (6) 滅菌後の未乾燥保管を避けるため、使用直前(使用前日又は当日)に滅菌すること。
- (7) 高温での滅菌は、作動部の硬度を減じる恐れがあるので行わないこと。
- (8) ケミクレープ(高圧アルコール蒸気滅菌)は、製品の品質を損なわないように、十分注意して行うこと。
- (9) 本品を使用後は直ちに洗浄、消毒すること。洗浄、消毒処理後は、水で完全にすすぎ、十分乾燥の上、保管すること。
- (10) 超音波洗浄を行う場合は、器具の接触を避けるため、十分に間隔をあけるか、1個ずつガーゼ等でくるむこと。
- (11) 錆防止のため、耐食性の洗浄剤及び消毒剤を使用すること。

**【保管方法及び使用期間等】

- (1) 使用するまでは包装を開封せず、埃や湿気を避け、室温で保管すること。
- (2) 滅菌後の未乾燥保管は、劣化の原因になるので避けること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

・ 製造販売業者

株式会社カイマンデンタル
東京都千代田区一番町 8 番地 1 5
TEL 03-3238-7560 FAX 03-3238-7561

・ 製造業者

株式会社スズキプレシオン